

「布の力」～布というフィールドに幸せの種を蒔こう～  
近江商人屋敷でNO-REN展を開催

会 期：2010年7月6日(火)～8月1日(日)  
会 場：外村宇兵衛邸、外村繁邸、中江準五郎邸、金堂まちなみ保存交流館  
参加者：武川真佐子、石井知沙、志知俊介、伊東良子、岩岡利都子、大高亨、  
平岡美子、奈良平宣子、市川かおり、野々口悟、池端三、坂東正、  
北川陽子、神沢郁子、寺井洋介、中島俊市郎、今野文雄、村山福子、  
山口道夫、福田美子、滝口洋子、学生20名  
イベント：7月10日(土)セミナー「布の力・フラッグアート」福井恵子氏  
8月 1日(日)ワークショップ  
「布遊び」近江の麻を使って奈良平宣子氏



2010年猛暑の中、緑がいっぱい広がり、白壁に強い日差しが眩しい  
まち並み「近江商人の里」のお屋敷で、約1ヶ月間の「のれん展」が無事終  
了しました。  
150年の時を経た、広々とした住まいの、出入口は勿論のこと、通路  
や壁面、廊下、部屋の間仕切りなど、あちこちに、50数点の作品が下げら  
れました。  
加工は、クラシクな手染めや絞りにはじまり、現代のプリント手法など  
が主で、手織りや編み物、手芸もの、重ね仕立てや立体のコミカルな作品  
もありました。  
それぞれが、日よけ・風除け・結界・視線避けの暖簾本来の機能は勿論の  
こと「布の力」の魅力ある発信を感じさせました。  
真夏の、四方八方から来る風や強い光が、演出効果を増し、時間と色彩  
や形態の変化を目の当たりに楽しませてくれ、千余人の来場者がくぐりぬ  
けた入口の暖簾はすっかり、このお屋敷に溶け込んでいました。  
広々した庭の吾妻屋からの眺めにも趣があり、働き物の近江商人を思  
わせる、大八車や「男衆」と書いた看板が並んでいて、この場所にもちょ  
と灰汁のあるNO-RENがあったら……

学生作品は大胆さやカラフルさが今の暖簾・これからの暖簾を多少感じ  
させたが、発想は斬新だが、仕上げの粗末さや、型くずれが目立ったよう  
です。  
全体的には、屋内、屋外に関わらず長時間下げさす力に耐えられる素  
材・型を基本にデザインすべきと思います。

最終日の13名が参加したワークショップ「近江の麻で布遊び」は、近江  
の麻のはぎれを中心に、カラフルなテープ・サテンリボン・ナイロンチュ  
ールなどを、透明なネットに織り込んだり、編んだりしながら布を作ります。  
皆、黙々と、熱中!! 色や素材の組み合わせを楽しみながら、オリジナリ  
ティーあふれたバッグや、ランチョンマットができ、断熱シートを張るとベ  
ットボトルケースの出来上がり!! 下に揺れるフリンジを結んで、素敵な  
仕上がりです!  
布や糸を最後まで使い切る、近江商人の「もったいない」の精神を存分に  
活かしたワークショップでした。

村山 福子

「布の力」をテーマに昨年から勉強会、見学会を行いました。このNO-  
REN展に繋げるため、暖簾が生まれ育った歴史的再景や、作られ方使わ  
れ方の基礎知識などを学び、また暖簾が町並み作りに役立ったという岡  
山県真庭市の現地調査を行いました。布だからできたこと、布でしか表現  
できないことなど多くを学び、私たちテキスタイルデザインに関わるもの  
として何を発信できるのか。

人間讃歌、自然讃歌のメッセージをフラッグアートで表現されている福井恵子氏のセミナーは布の未来に大きな希  
望を持たせてくれました。布の力を信じて、幸せの種からたくさんの芽がでて、綺麗な花が咲くことを期待しています。

西日本クリエイション部会一同

海外デザイナーとの交流会

2015年3月13日TDAと株式会社アンドフィカ主催。共催 日本ファッションデザイン協会。  
北欧(フィンランド、スウェーデン)デザイナーとの交流会が開催されました。  
今回初めて日本に来たそうです、仕事面で驚かれたことは日本と北欧のデザインに対する考え方や姿勢にかなり  
開きがあるとのことでした。共通点はどちらもデザインに対しては供給過多状況のようです。  
この状況を踏まえ、やはりデザイナーはつねに、一歩先を考えたデザインをしなければなりません。  
時間がいくらあっても足りないくらい話が盛り上がりました。 記：豊方



伊勢丹オンラインアイキャン「テキスタイルのみの市」×日本テキスタイルデザイン協会

伊勢丹側よりお話をいただいたのは2014年4月、9月10日～16日に予定している、イベント企画の協力依頼。  
テーマはテキスタイルのみの市、アイテムは(ストールメイン、プローチ、ハンカチ等)お客様との、絆・共感のモノづく  
り、ワークショップでスタートした。

日本テキスタイルデザイン協会(TDA)の豊方、大場、朝比奈、怡田のメンバーで企画進行した。  
まずTDA会員と会員の人力で参加できる出展者を募る。  
多くの応募があったが、店頭9月なので、麻や綿素材は採用されなかった。

